


相
密
陽

昭和十年七月六日立案

書記官長 

主筆 書記官

書記官 

臺灣總督府官制中改正ノ件外一件
審査報告

臺灣總督府官制中改正ノ件外一件審査
報告

謹デ今向御諮詢ノ臺灣總督府官制中改正ノ件
及臺灣總督府地方官官制中改正ノ件ヲ審査ス
ルニ其ノ要旨ハ次ノ如シ

第一 臺灣總督府官制中改正ノ件

本件ハ臺灣總督府ニ於テ南支那及南洋方面ニ關スル渉外事務並ニ同方面ニ於ケル教育、衛生、産業其ノ他ニ關スル特殊施設ノ統制ノ事務ガ近時益々重要ヲ増シ来リシニ由リ此

等ノ事務ヲ擔當セシムル為メ従来ノ總督官房文書課外事係ヲ改メテ同官房外事課ト為サムトスルニ付其ノ課長及課員ニ充ツベキ事務官及屬各二人、防疫其ノ他衛生ニ關スル事務ノ機關ヲ一層充實スルノ必要アルニ由リ従来

樞密院

密

院

機密
密
院

警務局衛生課長、兼務者ヲ以テ之ニ充テタルヲ
改メテ専任者ヲ置リ為メ事務官一人、従来州
及市ニ諮問機関タル協議會ヲ置キタルヲ改
メテ議決機関タル州會及市會ト為シ協議會
員ハ總テ官選ナリシヲ改メテ州會議員、市會

議員及街庄協議會員ノ半数ヲ民選ト為シ其
ノ他地方制度ニ改正ヲ加ヘ近ク之ヲ實施セ
ムトスルニ付其ノ指導監督及取締ノ事務ニ
従事セシムル為メ事務官一人及屬五人、若年
六月公布ノ石油業法ノ施行ニ伴ヒ當該營業

機密
密
防

ノ許可其ノ他同法所定ノ事務ヲ處理セシムル為
メ屬一人、基隆及高雄ノ二税關ニ於テ擔當セ
ル貿易統計ノ事務ノ一部ヲ本府ニ移管スル
ニ伴ヒ職員ノ祖替ヲ行ヒテ屬四人、國有林野
ノ經營ニ屬スル森林施業業ノ實施ノ為メ技

手一人茲ニ臺北福岡間ノ航空路ノ新設ニ伴ヒ其
ノ航空ニ必要ナル氣象觀測ニ從事セシムル為
メ測候所ノ技師一人及技手三人ヲ孰レモ増員
セザルベカラザレニ由リ茲ニ現行ノ同府官制
ニ一部ノ改正ヲ加ヘ職員ノ定員ニ於テ事務官

編
密
防

四人、測候所技師一人、屬十二人、技手一人及測

候所技手三人ヲ増加セムトスルモノナリ(第十條)

第一項及第二項而シテ此ノ改正規定中測候所ノ技師

及技手ノ増員並ニ地方制度ノ改正ニ伴フ事務

官一人及屬五人ノ増員ニ關スル部分ハ本年十月

一日ヨリ、其ノ他ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行スルコト

ス
(附則)

第二 臺灣總督府地方官官制中改正ノ件

本件ハ臺灣總督府地方廳ニ於テ近年基隆港

ノ發展ニ伴ヒ同港ニ於ケル警察事務著シク

増加し且大ニ重要ト為リタルニ由リ同地ニ水
上警察署ヲ新設セムトスルニ付地方警視通譯
各一人及警部補二人、前述ノ改正地方制度ノ
實施ノ指導監督及取締ノ事務ニ從事セシム
ル為メ州廳ノ屬八人、警部十人及郡市ノ屬三

十二人茲ニ前述ノ森林施業案ノ實施ノ為メ州
廳ノ技手一人ヲ孰レモ増員スルノ必要アルニ由
リ茲ニ現行ノ同府地方官官制ニ一部ノ改正ヲ
加ヘ州廳及郡市ノ職員ノ定員ニ於テ以上列

記ノ増員ヲ行ハムトスルナリ
(第二條第一項及第三十三條第一項)而

シテ此ノ改正規定中地方制度ノ改正ニ伴フ

職員ノ増員ニ關スル部分ハ本年十月一日ヨリ、

其ノ他ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行スルコトトス (則附)

按ズルニ本案二件ハ孰レモ臺灣總督府又ハ其

ノ地方廳、於テ各種事務ノ増進ニ伴ヒ之ガ處

理ニ必要ナル職員ノ定員ヲ増加セムトスルモノニ

シテ別ニ支障ノ虞ヲ認メザルニ由リ此ノ儘之ヲ

可決セラレ然ルベシト思料ス

右謹テ審査ノ結果ヲ報告ス

昭和十年七月六日

相
密
防

書記官長

議長記

昭和十年七月

日立

書記官長



主筆

書記官



書記官



外交官及領事官官制中改正ノ件外一件
審査報告

謹テ今向御諮詢ノ外交官及領事官官制中改正ノ件

二一

茲ニ明治二十九年勅令第百八十二號通譯官ヲ外交